

前川 燿男 練馬区長コメント

(練馬区名誉区民 野見山 暁治 先生ご逝去の報に際して)

とき

き 6月26日 (月) 発表

26日(月)、練馬区名誉区民 野見山 暁治 先生ご逝去の報に際して、前川 燿男(まえかわあきお)練馬区長がコメントを発表しました。

【区長コメント】

練馬区名誉区民 野見山 暁治 先生の訃報に際して

突然の訃報に接し、衝撃を受けるとともに、深い悲しみを禁じ得ません。練馬 区を代表して心からお悔やみを申し上げます。

野見山さんは、永きにわたり、日本を代表する美術家として活躍されるとともに、練馬区の文化芸術にも多大な貢献を頂きました。平成8年に練馬区立美術館が開催した「野見山暁治展」をはじめ、数々の展覧会への出品、令和3年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でのハンドスタンプアートの制作など、枚挙に暇がありません。

衷心より敬意を表し、感謝を申し上げます。

区としても、美術館の再整備をはじめ、これから更に、文化芸術行政に力を入れて行こうとしていた矢先でした。私も野見山さんの展覧会に招待され案内賜るなど、親しくお付き合いさせて頂きました。美術家としての力量と見識を心から尊敬申し上げていました。痛恨の極みです。残念でなりません。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

令和5年6月26日 練馬区長 前川 燿男

【問い合わせ】